

措置実施状況報告書

令和3年度分

会社名 株式会社佐藤建設工業

代表者名 代表取締役 佐藤正明

提出年月日 令和4年12月23日

担当者連絡先

課・係	
職・氏名	
電話番号	0553-22-2143
メールアドレス	

◎提出〆切

※分割払い期間が5年の場合

年度	取組の期間	報告〆切
令和3年度分	令和3年7月29日～令和4年3月31日	令和4年12月31日
令和4年度分	令和4年4月1日～令和5年3月31日	令和5年12月31日
令和5年度分	令和5年4月1日～令和6年3月31日	令和6年12月31日
令和6年度分	令和6年4月1日～令和7年3月31日	令和7年12月31日
令和7年度分	令和7年4月1日～令和8年3月31日	令和8年12月31日
令和8年度分	令和8年4月1日～最終支払日※	令和8年12月31日

※ただし最終支払日が7月29日以前の場合は7月29日

1 談合事件を踏まえた、会社の経営理念

当社は平成21年の峡東談合事件において、山梨県や山梨県民の皆さまに多大なご迷惑をおかけしました。このような事が今後起きないように真摯に反省し、社会から信用されるよう企業倫理体制を確立し推進する所存であります。

これまで培った技術や責任ある施工で、顧客の要望に応え地域社会に貢献し、またコンプライアンスを重んじ、社会から信頼される企業を目指していきます。

ここにあらためて当社の経営理念を確認いたします。

1. 法令遵守

関係法令を遵守して社会から信用される企業を目指します。

2. 顧客重視。

顧客の要望に応え、顧客から評価され信頼される企業を目指します。

3. 地域社会への貢献

建設事業、インフラ整備を通じて地域の発展に貢献していきます。

また地域の防災・減災活動に積極的に貢献していきます。

4. 健全経営

適切な収益の確保に努め、健全で責任ある経営を行っていきます。

また地域雇用の維持や創出、地域経済の活性化に努めていきます。

5. 社員の技術・技能の向上、新技術の導入

社員の資格取得を積極的に支援していきます。

また新たな技術の導入を積極的に図っていきます。

2 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律に二度と違反することがないように自発的に講じた再発防止策の報告

(1) 取組期間 令和3年7月29日～令和4年3月31日

(2) 取組の趣旨

談合事件の反省を踏まえて、「私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律」等に二度と違反することがないように、役員や従業員に対して研修を実施して、関係法令および様々なガイドライン等の周知・理解及び遵守の徹底に取り組みます。

(3) 活動の概要

令和3年11月16日に代表取締役 ████████ が(一)塩山建設業協会で開催された法令遵守に関する研修会へ参加しました。

令和3年11月17日に社員の ████████ が(一社)山梨県建設業協会で開催された法令遵守に関する研修会へ参加しました。

上記研修を踏まえて、令和3年12月13日、令和4年2月21日に社員を対象とした法令遵守に関する社内研修会を開催しました。

(4) 主な活動の詳細

① 外部研修会

実施日 令和3年11月16日

場 所 (一)塩山建設業協会 会館

講 師 弁護士 ████████

内 容 法令遵守に関する研修会(入札談合を中心に)

参加者 代表取締役 ████████

感 想 官製談合に関して具体的な事例を取り上げての話があり、分かり易かった。発注者側の職員の方との対応に関して、今後非常に役立つ内容だった。(佐藤正明)

別紙資料参照「法令遵守に関する研修会」

② 外部研修会

実施日 令和3年11月17日 13:30~16:20

場 所 (一社)山梨県建設業協会 会館

講 師 ■■■■■氏他2名

内 容 建設業の法令遵守等、働き方改革、受動喫煙防止対策について

参加者 ■■■■■

感 想 建設業に関する法令遵守の講義は非常に勉強になりました。今後は今まで以上にコンプライアンスを重視して、仕事に取り組みたいです。

■■■■■

別紙資料参照「令和3年度 法令遵守等に関する研修会」

③ 社内研修会

実施日 令和3年12月13日 16:00~17:00

場 所 (株)佐藤建設工業 事務所

講 師 ■■■■■

内 容 法令遵守に関する社内研修会(入札談合を中心に)

参加者 ■■■■■

■■■■■ 以上10名

感 想 入札談合の事例を中心に研修を受け、法令遵守の重要性を改めて理解しました。今後は研修での事例を考慮して、法令遵守で仕事に取り組んでいきます。(■■■■■)

別紙資料参照「法令遵守に関する社内研修会」

④ 社内研修会

実施日 令和4年2月21日 16:00~17:00

場 所 (株)佐藤建設工業 事務所

講 師 ■■■■■

内 容 建設業の法令遵守、働き方改革、受動喫煙防止対策について

参加者 ■■■■■

■■■■■ 以上9名

感 想 研修を通じて建設業に関する法令遵守の重要性が理解できました。今後は社員一同、コンプライアンスを重視して、社会から信頼される企業を目指していきます。(■■■■■)

別紙資料参照「法令遵守に関する社内研修会」

(5) 経費の報告

分類	金額(円)	備考
(4) ① R3.11.16 外部研修会 人件費	3,333	██████████
(4) ② R3.11.17 外部研修会 人件費	8,212	██████████
(4) ③ R3.12.13 社内研修会 人件費	17,274	██████████
(4) ④ R4.2.21 社内研修会 人件費	16,024	██████████
合 計	44,843	

3 峡東地域において自発的に講じた防災・減災への対策に資する取り組みの報告

(1) 取組期間 令和3年7月29日～令和4年3月31日

(2) 取組の趣旨

地域の防災・減災活動に積極的に貢献していきます。
また災害時、緊急時に備えて、会社所有の重機や車両の維持・メンテナンスを定期的に行っていきます。

(3) 活動の概要

台風等の大雨時に、山梨市内の河川パトロールや道路パトロールを実施しました。また災害時、緊急時の対応に備えて、重機や車両の維持・メンテナンスを実施し、新たに車両の購入も行いました。(保有重機12台、保有車両23台)

(4) 主な活動の詳細

① 河川パトロールや道路パトロールの実施

台風等の大雨時に、山梨市内(主に日下部地区、八幡地区)の河川パトロールや道路パトロールを実施して危険箇所がないかを点検しました。特に県や市に報告するほどの危険箇所はありませんでした。

点検箇所

河川 — 笛吹川や兄川、会社周辺の水路や側溝など

道路 — 県道三日市場南線、県道甲府山梨線、県道万力小屋敷線他

② 重機や車両の維持・メンテナンスの実施

重機は主に特定自主検査の実施と修繕を行いました。(保有重機 12 台)
車両は主に車検の実施と修繕を行いました。(保有車両 23 台)

③ 新たに車両の購入

災害や緊急時の備えとして、令和 3 年 9 月に 3ton ダンプの購入。
災害や緊急時の備えとして、令和 3 年 12 月と令和 4 年 2 月にバンの購入。
別紙資料参照「購入車両 写真」。

(5) 経費の報告

分類	金額(円)	備考
(4)② 重機維持・メンテナンス費	761,159	
(4)② 車両維持・メンテナンス費	1,329,180	
(4)③ 新車両の減価償却費	1,597,035	
合 計	3,687,374	

4 雇用の維持、確保、事業の高度化、効率化への積極投資の取り組みの報告

(1) 取組期間 令和3年7月29日～令和4年3月31日

(2) 取組の趣旨

今後の事業継続のためには、雇用の維持や確保、一層の安全性確保を含めた労務環境の整備、事業の高度化への対応、若手社員の確保が喫緊の課題です。社員の休日の確保やICT施工技術の活用、また若手社員の資格取得の支援に取り組めます。

(3) 活動の概要

雇用の維持確保のため、令和3年9月より第2、4土曜日を休みにして休日を増やし、また就業規則の見直しを行い就労環境の改善を図りました。事業の高度化への取組として、複数の工事現場でICT施工技術の活用を行いました。また若手社員の資格取得の支援として講習会費用を全額補助しました。

(4) 主な活動の詳細

① 第2、4土曜日を休日とした

令和3年9月より第2、4土曜日を休みにして休日を増やし、また就業規則の見直しを行い就労環境の改善を図りました。

ただし社員の月給の金額は維持しましたので、仕事の都合で第2、4土曜日を出勤した場合は以前より人件費増となりました。

② ICT 施工技術の活用

以下の工事で ICT 施工技術を活用しました。

工事名：北原地区2工区区画整理工事

発注者：山梨県峡東農務事務所

工期：令和3年9月21日～令和4年7月29日

ICT 施工技術の内容：3次元起工測量、ICT建設機械による施工

工事名：(一)柳平塩山線災害防除工事

発注者：山梨県峡東建設事務所

工期：令和3年9月29日～令和4年3月15日

ICT 施工技術の内容：3次元起工測量

③ 若手社員の資格取得の支援

若手社員 2 名の資格取得(一級土木施工管理技士の第一次検定試験)の支援として、講習会費用を全額補助しました。

※日建学院 1 級土木施工管理技士(一次コース)講習

(5) 経費の報告

分類	金額(円)	備考
(4)① 第2、4土曜日 出勤の時間外手当費用	775,935	
(4)① 社労士顧問料	88,000	11,000×8ヵ月
(4)② ICT 施工費用	2,171,590	
(4)③ 講習会費用 (日建学院)	550,000	275,000 円×2 名
合計	3,585,525	

5 報告した経費の累計

年度	2の経費	3の経費	4の経費	経費合計(円)
令和3年度	44,843	3,687,374	3,585,525	7,317,742
令和4年度				
令和5年度				
令和6年度				
令和7年度				
令和8年度				
合計				7,317,742

○公正入札違約金額等

(円)

公正入札違約金額(1)	43,479,977
調停条項で定めた令和3年内支払い額(2)	3,305,730
調停条項で定めた分割支払い分総額(3)	10,869,994
(1)と(2)及び(3)の差額	29,304,253

法令遵守に関する研修会
(入札談合を中心に)

令和3年11月16日

弁護士



令和3年度 法令遵守等に関する研修会 実施報告書

目的：平成23年度より「法令遵守」確立のための取り組みの一環として、建設業法、占禁止法、暴力団対策法などについて研修し、会員の意識改革・資質の向上及び法令の遵守を図ることを目的とする。

共催：(一社)山梨県建設業協会、(一社)山梨県建設産業団体連合会

協賛：東日本建設業保証(株)

開催日時：令和3年11月17日(水) 13:30~16:20

開催場所：建設会館3階研修室より、YouTubeLIVEによる配信

対象者：(一社)山梨県建設業協会会員企業並びに(一社)山梨県建設産業団体連合会傘下会員企業(もしくは組合員企業)

講義内容：・建設業の法令遵守等について(50分)

講師：国土交通省 関東地方整備局
建政部 建設業適正契約推進官 奥貫 浩司 氏

・建設産業の働き方改革(90分)

談合・入札妨害や建設業法違反行為への制裁の具体例等を学び、建設企業の経営に携わる際のコンプライアンスの重要性を学ぶ。

講師：(公財)建設業適正取引推進機構
専務理事 唐木 芳博 氏

・受動喫煙防止対策について(15分)

講師：一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会

出席者：会場参加者 36名

オンライン参加申込者数

(一社)山梨県建設業協会会員 87名/64社

(一社)山梨県建設産業団体連合会傘下会員(組合員) 8名/7社



法令遵守に関する社内研修会

令和3年12月13日

16：00～17：00

- ・ 入札談合とは
- ・ 最近の入札談合事件の例
- ・ 入札談合の態様(1)～(5)
- ・ チェックテスト(1)～(7)

(株)佐藤建設工業

法令遵守に関する社内研修会

令和4年2月21日

16：00～17：00

- ・ 建設業の法令遵守
- ・ 建設産業の働き方改革
- ・ 受動喫煙防止対策

(株)佐藤建設工業

購入車両 写真



3tonダンプ
令和3年9月購入



軽バン
令和3年12月購入



軽バン
令和4年2月購入